

《 コラム 》 Vol.39

幻のショールーム展示

2023年の3月頃でしたでしょうか、ショールーム展示の営業案内が会社のメールに届きました。

「ノビサックを商業施設の一角に展示してはどうでしょうか。」という内容でした。

今までに商業施設に展示したことが無かったので、とりあえず話を聞いてみることに。

ショールーム展示の内容は、「都内のたまプラーザの無印良品の近くに展示スペースがあるので、そこにノビサックを1ヶ月間展示する」というもの。

その費用は・・・1ヶ月で約40万円。(安いのか?高いのか?)

なかなか面白そうですが、費用対効果がまったく分かりません。

そのことを担当者に伝えると、「小規模事業者持続化補助金」を使えば費用はそれほど掛からないとの事。

その補助金制度では費用の3分の2、最大50万円まで補助してくれるとのこと。

2023年10月の池袋での展示会を予定していたので、それと合わせれば最大の50万円を補助してもらえる計算になります。

これはお得!と思いショールーム展示を進めることにしました。

補助金の取得には申請した後に審査がり、採択される必要があります。

申請の締め切りは5月末で、採択されるのは8月頃でした。

無事に申請を終え、採択されるのを、首を長〜くして待っておりました。

お蔭様で首が1cm伸びました。(ウソです。)

6月の下旬頃でしょうか、ショールーム展示の担当者から突然電話が入ります。

「すみません、ショールーム展示をすることが出来なくなりました・・・」

話を聞くと、なんとその会社が倒産することに!!!

寝耳にミミズとはまさにこの事です。(ミが一つ多いか?)

さて、補助金の申請中なのにどうしましょう・・・。

申請中なので、その内容を書き換えるのは超〜面倒です。

そこで、代わりになるような他のショールーム展示の会社を模索することにしました。

ショールーム展示の会社を調べてみると幾つかあります。

いろいろと見積もりを取ったりして検討しているうちに、補助金申請が無事に採択されてしまいました。

さて、どうしよう…他の同じようなショールーム展示で進めるかどうか…

でも、調べているうちに、「なんか、方向性が違うね？」という思いが募ります。その理由は…ノビサックの販売先を「個人」から「法人」へシフトしたいという思いが大きくなっているからです。

ここは一つ方向転換してみよう！ ということに。

ショールーム展示を諦め、急遽 2024 年 2 月に行われるビジネスイノベーションという展示会に出展することに。

ビジネスイノベーションの展示会は、主に企業（自治会）の業務の改革や改善などに関する展示会です。

「ノビサックを業務改善に如何でしょう。」という試みです。

しかし、補助金の審査が採択されてしまっているのに、その内容を訂正する必要があります。

「ショールーム展示の会社が倒産してしまったので、代わりに別の展示会に出展したいのですが…」恐る恐る事務局に連絡してみます。

細かい部分の修正をすることになりましたが、無事に変更内容が受理されました。

めでたし、めでたし。

さて、このビジネスイノベーションの展示会、急遽参加さ得て頂くことになったので、展示枠（空きブース）が残っていません。

展示会の担当者が何とか工面してくれて、無理やり展示ブースを入れてくれました。

場所はなんと、DX（デジタルトランスフォーメーション）の展示枠でした。

いざ出展してみると、周りのブースは AI や IT を手掛けた業務改善案の出展社ばかりです。

その中になぜか指サックのブースが 1 つ。（尖がっているぜい！ノビサック！）

来場者の皆さん、ノビサックのブースの前を通るときに、「???」。

「これは、何の展示ですか？」

DX とは全く関係ないので、皆さん困惑されている様でした。

しかし、逆に目立って良かったのかもしれない。

お陰様で今までお会いしたことが無かった企業様とお話することが出来ました。

幻のショールーム展示、もし遂行されていたらそれなりに効果があったかもしれません。

しかし、現実には行われませんでした。

そのお蔭で今までとは違うノビサックの販売先が見つかったような気がします。話が長くなりますので、今回はこの辺で。